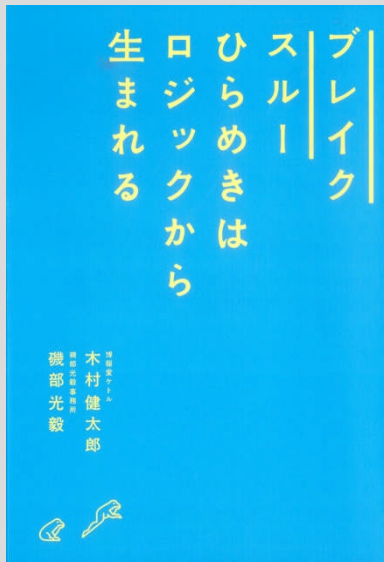


「ブレイクスルー ひらめきはロジックから生まれる」 “だれにでもできる” 突破思考の技術



著 者： 木村健太郎（博報堂ケトル）
磯部光毅（磯部光毅事務所）
刊 行： 2013年4月2日
出 版 社： 株式会社宣伝会議
定 価： 本体1500円＋税

目次：

第1章 ブレイクスルーとは何か
第2章 世界は街と森でできている
第3章 未来図・突破口・具体案
第4章 ブレイクスルー実況中継
第5章 8つの思考ロジック
第6章 ブレイクスルーケーススタディ
第7章 チーム・ブレイクスルー

誰も解いたことが無い正解の無い課題で満ちた時代、ビジネスの現場では常に新しいアイデアが求められています。しかし、そこを突破する「ひらめき」に出会わず立ち往生してしまったり、あきらめてしまった経験がある方も多いのではないのでしょうか？

「ひらめき」とは天から一方的に降ってくるものではなく、貴方の頭の中に蓄積されたこれまでの知識・情報のつながりから創造された、実に強い“ロジック”に裏付けられたものなのです。

そしてその「ひらめき」から生まれる「ブレイクスルー」は、特殊な才能やセンスを持った特別な職業につく人たちの専売特許ではありません。営業トークだったり、家計のやりくりだったり、デートプランだったり、我々は毎日のようにちょっとしたひらめきで、プチなブレイクスルーをしているのです。

本書は、木村健太郎（博報堂ケトル共同CEO）と磯部光毅（磯部光毅事務所）という、広告ビジネスの最前線で活躍する2人のクリエイターが、長年の現場で培った知見と経験をベースに「ブレイクスルーの思考」をロジックに“見える化”した思考法の指南書です。

★「ブレイクスルー」注目ポイント★

1. 古今東西の学者たちの思考法・発想法を徹底研究
2. 「イクメン」誕生秘話。その背景にも「ブレイクスルー」があった！
3. 実はあなたもすでに実践している？ 8つの思考ロジック
4. ブレイクスルーを生むのは、「街の思考」と「森の思考」

BOOK

著者プロフィール

木村健太郎(きむら・けんたろう)

博報堂ケトル 代表取締役共同CEO/エグゼクティブ クリエイティブディレクター/アカウントプランナー

1969年生まれ。一橋大学商学部卒業後、1992年博報堂入社。戦略からクリエイティブ、PR、デジタルを越境した統合的なプランニングスタイルを確立し、2006年博報堂ケトルを設立。トヨタ86、ソニーαNEX、KDDI「android au」などの統合キャンペーンや、Google「未来へのキオク」、ソニーBRAVIA「Color Tokyo」、「Sony Recycle Project JEANS」などのデジタルやアウトドアを使ったイノベティブなキャンペーンを得意とする他、JUJUのミュージックビデオ「Hello Again」や震災被災地向けの「Dear Japan, from Phuket」などの映像作品制作も手がけている。カンヌやD&ADをはじめとして、これまで80を超える国内外の広告賞を受賞している他、10回の国際広告賞の審査員経験を持ち、国内にとどまらず、海外での講演も多数こなしている。

磯部光毅(いそべ・こおき)

磯部光毅事務所 アカウントプランナー/コピーライター

1972年生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、1997年博報堂入社。ストラテジックプランニング局を経て、制作局(コピーライター)へ転属。2007年4月独立、磯部光毅事務所設立。サントリー伊右衛門、ザ・プレミアムモルツ、マツダ等のブランド戦略立案やKDDI「android au」、Googleプレイス等の統合キャンペーンの立案など、数多くの国内外大手クライアント業務を担当。戦略畑、クリエイティブ畑両方での経験を活かし、単なる広告開発に限らず、経営戦略、商品開発、コミュニケーション開発、情報戦略立案から、コピーワークまで、全バリューチェーンを横断的にプランニングすることを得意とする。